令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	製　図	単位数	1	学年	1	科	電子機械科

１、科目の目標

・機械製図の基本を学び，機械・器具の設計製図に至るまで段階を追って学習する。
・機械製図に関する基礎知識を，総合的にまとめる能力を身につける。

２、使用教科書・副教材

機械製図（実教出版）　　基礎製図練習ノート（実教出版）

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	製図の基礎 １．機械製図と規格 ２．製図用具とその使い方 ３．図面に用いる文字と線 ４．基礎的な図形のかき方	考査は行わない	１０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月	５．投影図のかき方 ６．立体的な図示法 ７．展開図 ・立体の展開図 ・相貫体とその展開図	考査は行わない	１４
三学期	１２月 １月 ２月 ３月	８．製作図のあらまし ・尺度 ・図面の様式 ・製作図のかき方と検図 ・図面の管理 ・製作図課題演習	考査は行わない	１１

４、評価の観点

学習評価	学習の成果	製図練習ノート、プリント、課題等の製作図を評価する。	
		提出された課題の正確さや線の丁寧さを評価する。	
		製図の完成度を検図し、理解度を評価する。	
	観点別評価	観点(1)：知識・技能を評価する。	観点別評価の内容は、別紙「評価の観点の趣旨」Ｄ２による
		観点(2)：思考・判断・表現を評価する。	
		観点(3)：主体的に学習に取り組む態度を評価する。	

５、学習にあたっての注意とアドバイス

課題製図の提出期限を守る。　丁寧な線を引くことを心がける。
指導に当たっては、生徒の能力や反応に応じて教材の工夫を行う。